

JForest

栗駒高原森林組合だより

やまびこ



第33号

平成30年5月1日

発行・編集

栗駒高原森林組合

栗駒桜田街道西11の96

TEL(0228) 45-3311

FAX(0228) 45-3312

<http://kurishin.ec-net.jp>



2018 「第15回栗駒高原森林まつり」

(4頁に関連記事)



目次

◇組合長挨拶……………	2	◇木材市況(3月)……………	5
◇第16回通常総代会……………	2	◇栗駒高原森林組合運営機構図……………	6
◇「新役員」決まる……………	3	(株)栗駒高原開発センター運営機構図	
◇2018栗駒高原森林まつり……………	4	◇平成29年度緑の雇用研修修了……………	6
◇春の優良みやぎ材展示即売会……………	5	◇係より……………	6

ごあいさつ



代表理事組合長 佐藤 則明

組合員の皆様方には、日頃より組合事業運営にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。私は3月23日の総代会後の理事会において三たび組合長に選任されました。今後三年間全力で組合運営にあたらせて頂きます。

今年三年間の目指すべきことは、平成28年度から取組み始めた「栗駒高原森林組合中期経営計画運動方針」を確実に遂行することが不可欠であります。「森林組合として目指すべき理想像(経営ビジョン)」を明らかにし、経営目標を定めておりますのでそれを実行してまいります。その内容は、①組合員の森林を軸として、施業の集約化と先進的な技術の活用に取り組むことで、造林・生産コストの低減を進め、持続的かつ効率的な事業展開を目指します。②組合員の事業基盤を活用して事業量を拡大する。特に木材生産については、製材工場等の需要者が求める素材を県内または県域を越えて安定供給することで量の力を活かして価格交渉力を高め、組合員の経済的利益向上を実現します。③森林組合は、組合員のための組織であることを強く意識した上で、組合員の求めるサービスを効率的に実施し、組合員の経済的利益向上を追及することを主眼において事業を進めます。また、社会に対しても森林の多面的機能の発揮に係る森林組合の貢献について、広く理解が得られるよう情報発信を行います。そのためには組織体制の強化を図り、経営に当たっては法令のみならず幅広く社会規範を遵守するとともに、組合員に対する透明性が確保されるよう取り組みます。これらを実行することによって「森林組合の目指すべき理想像」と5年後の到達点が見えてきます。具体的な数値目標は事業総収益及び事業利益の20%増を達成させるため、役員、現場技能者が一体となり事業を推進してまいりますので、今後ともより一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

平成30年度「第16回通常総代会」終了報告

去る、3月23日午前10時より第16回通常総代会が栗駒農業団地センターで開催されました。



平成30年度第16回通常総代会の様子

◎総代会数

200名

◎出席状況

本人出席 一四四名
委任出席 三名
書面議決 一九名
計 一六六名

◎議長

- 炭屋一夫総代(栗駒地区)
- 第1号議案 平成29年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案に関する件
- 第2号議案 平成30年度事業計画に関する件
- 第3号議案 平成30年度役員報酬に関する件
- 第4号議案 平成30年度余裕金預入先に関する件
- 第5号議案 平成30年度借入金最高限度を定める件
- 第6号議案 平成30年度1組合員又は1の組合員以外の者に対する貸付金額の最高限度を定める件
- 第7号議案 平成30年度1組合員の負担する債務に対する債務保証の最高限度及び事業年度内における債務保証の最高限度を定める件

第8号議案 定款の一部変更に関する件

第9号議案 森林経営規程の制定に関する件

第10号議案 共同施業規程の制定に関する件

第11号議案 役員を選任に関する件

提出議案11件全議案原案通り可決されました。主な質疑応答内容については、次の通りでした。

①佐々木純一氏(尾松地区)

質問一…定期預金の預け先と、個人の最高出資持口数を伺いたい。

回答…七十七銀行、栗駒農協、仙北信組、ゆうちょ銀行、農林中金である。最高持口数は二百八万円、百九十八万円で百万以上が八人である。

質問二…もう一つ金融機関があるが入っていない理由は、必要以上に増やす予定はない。今後検討する。

②三浦正勝氏(長崎地区)
質問…定款規約等の配付を要望する。又、森林経営計画の現在の状況と今後の目標を伺いたい。

回答…定款等の件は配付を検討している。森林経営計画は六年間で千二百haを樹立している。私有林の人工林が全体で七千八百ha程あるので後三十年位かかるが、全て樹立できないので検討しながら進めていきたい。

③佐々木和男氏(鷺沢地区)
質問…職員の人件費が昨年度より低い様だが何故か。

回答…賞与は三ヶ月の計画、作業班に対しては出来高払で、年度末の状況で支払った為実績より減となっている。

④齋藤政憲氏(長崎地区)
質問…自伐林家に対して組合の協力をお願いすると共にそれに対する組合長の考えを聞きたい。

回答…基本的な考えは同じである。林業は危険が伴い安全面に特に配慮しなければならない。県ではみやぎの里山ビジネス事業の中で自伐林家に基金を出している。組合でも対応できる事があれば協力できるよう検討していく。

⑤千葉勝美氏(花山地区)

質問…定款の一部変更で、鳥獣害防止とあるが組合ではどのような取組を考えているのか。

回答…具体的な取組は、承認後検討する。



新執行体制 スタート

第16回通常総代会の承認を受け、3月23日新役員での第1回理事会、監事会が開催されました。代表理事組合長は佐藤則明理事が再任され、副組合長には秋山憲義理事、代表監事には鈴木清彦監事が再任され新執行体制が決定しました。

又、(株)栗駒高原開発センターの臨時社員総会が行われ、取締役には秋山憲義理事、菅原直之理事、菅原英俊理事、佐藤幸吉理事、監査役には門傳仁監事、佐々木秀悦監事が選任され、代表取締役には秋山憲義理事が選任されました。

◎ 新役員は、下記の通りです。
(理事11名・順番は理事会決定の通り)

理事 3  鈴木 秀一 岩ヶ崎地区	理事 2  菅原 直之 栗駒地区	理事 1  佐藤 倫治 花山地区	副組合長理事  秋山 憲義 姫松(栗駒)地区	代表理事組合長  佐藤 則明 真坂地区
理事 8  菅原 恭一 栗駒地区	理事 7  狩野 周一 花山地区	理事 6  菅原 勝宏 文字地区	理事 5  阿部 次貞 岩ヶ崎地区	理事 4  菅原 英俊 鶯沢地区
監事 2  佐々木 秀悦 鳥矢崎地区	監事 1  門傳 仁 長崎地区	代表監事  鈴木 清彦 文字地区	監事 3名 順番は監査会 決定の通り	理事 9  佐藤 幸吉 金田地区

2018『第15回栗駒高原森林まつり』

平成30年4月21日(土)／栗駒高原森林組合

“子会社(株)栗駒高原開発センター設立15周年記念行事”2018「第15回栗駒高原森林まつり」を、森林組合を会場として開催しました。

当日は、春を告げる花の満開と晴天に恵まれ約1,100人の来場者数となり、組合員及び地域のふれあいの場として提供できました。森林まつりは「展示」「体験」「販売」「発表」「競技」をテーマに企画した結果、今年も大盛況となりました。

「展示」コーナーでは、栗原の苔や栗駒山麓ジオパーク特産商品などが展示され興味津々にご覧頂き、「体験」コーナーは、木の実を使うデコレや椅子、万能台の木工品を家族協力しながら作っていました。「販売」コーナーでは、しいたけほだ木が人気があり開催時間の1時間前から長い列ができました。花鉢、緑化木、山野草の販売や地元米っこパン、いちご、しいたけ、岩魚焼、木工品、林業資材等の販売を行い、たくさんのご購入を頂きました。

「発表」コーナーにおいては、のど自慢カラオケ大会で栗駒中野の菅原さんがみごと第6回大会の優勝者となりました。今回初登場の地元、一迫の松田君子舞踊ショー、築館の日本クラウン所属福浦隆之歌謡ショー、2年ぶりの登場、栗駒のともえ座の演芸は、熱烈なファンの方々にいっぱいでした。「競技」コーナーでは、チェーンソー競技大会が今年で6回目となりプロの真剣勝負をご覧頂き、チェーンソーひとつで丸太を自由自在に彫刻するチェーンソーアートは、制作終了後オークションを行い威勢のよい声が上がっていました。

今年の大抽選会は、子会社設立15周年の節目の年で豪華景品を数多く揃えました。最大の目玉である「森林組合賞・刈払機」は一迫曾根の菅原さん、「開発センター賞・電動チェーンソー」は栗駒里谷の菅原さん、温泉宿泊券「ゆめぐり賞」は仙台市の金丸さんが見事射止められました。皆様のご来場大変有難うございました。



◆ 春の優良みやぎ材展示即売会 ◆

平成30年4月12日(木) / 宮城県森林組合連合会 大衡綜合センター

春の優良みやぎ展示即売会、当日の出品量は1,518 m³、販売量は1,424 m³、販売率93%、平均単価12,000円/m³、出荷者は県内外合せて36名程の参加であった。

傾向としては、優良材の出品が不足している中で、特に太め長物のスギ、広葉樹ではケヤキが多かった。昨今の木材需要の減少から一般材が安値で取引され平均価格が伸びなかった。



= 木材市況 [3月] =

価格：1 m³当たりの単価

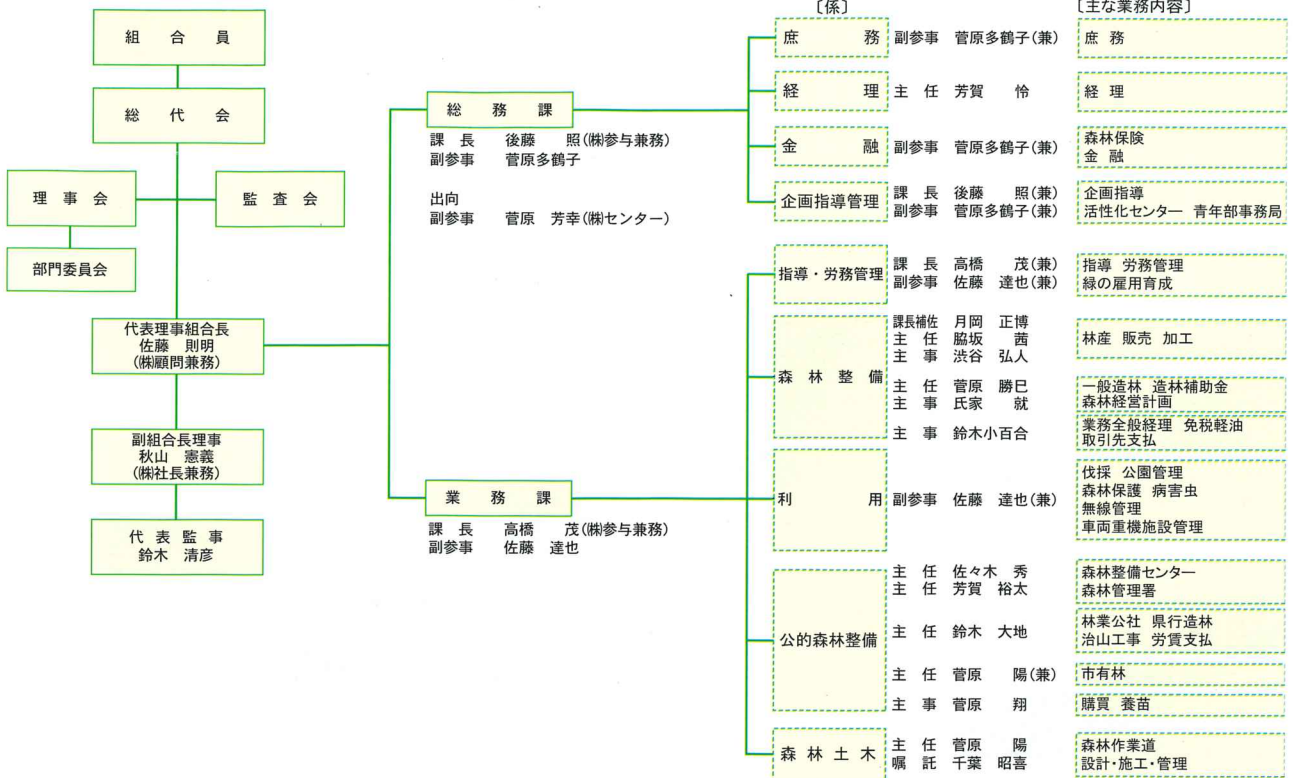
	樹種	材長	径級	高値	中値	安値	比	備考
仙 北	スギ	3.00	14~16	—	—	—	—	市日 23日
			10~13直曲	12,000	11,520	3,600	—	出品量 136m ³
	4.00	14~18	12,000	11,520	5,000	—	販売量 136m ³	
		20~28	11,520	10,800	8,500	—	販売率 100%	
		30上	11,880	10,800	8,500	—	販売額 1,086千円	
	1.95	16上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 7,985円	
大 衡	スギ	3.00	20~30	12,000	10,080	3,600	—	市日 8日
			10~13直曲	12,000	11,520	3,600	—	出品量 566m ³
	4.00	14~18	12,000	11,520	5,000	—	販売量 194m ³	
		20~28	12,600	11,520	8,500	—	販売率 34%	
		30上	14,400	11,520	8,500	—	販売額 1,974千円	
	1.95	16上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 10,175円	

《△：上げ —：保合 ▽：下げ》※安値は曲材の価格です。

概況：各センターの一般材の入荷は少なかった。価格は母屋材・桁材の製品市況が悪いことから値下がり心配されたが、ほぼ横這いでの動きだった。中目材以上も大幅な値動きにはならなかったがやや弱含みにはなっている。今後は少しずつ値下がり傾向での動きになると思われる。

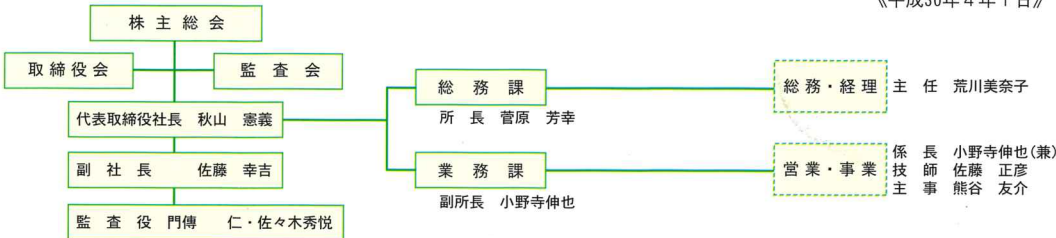
栗駒高原森林組合運営機構図

《平成30年4月1日》



(株)栗駒高原開発センター運営機構図

《平成30年4月1日》



《平成29年度緑の研修生修了》

本年度も緑の研修生(第十四期生)1名が研修を修了し、4月1日付で本採用となり、本格的に作業班員としてスタートしました。



渡辺 望 (33歳)
 出身地 栗原市若柳

高岩 豊彦
 指導員

相続加入手続きについて

組合員が死亡した場合、届出が必要になります。相続加入手続きをお願いいたします。

承継加入手続きについて

組合員が後継者に山林を贈与した場合、届出が必要になります。

住所変更について

組合員が住所を変更した場合、届出が必要になります。

◎詳細については、総務課にお問い合わせ下さい。

☎0228-4513311